

謝罪表現と身体動作を用いた依頼行為研究

梁 勝奎 (名古屋大学大学院生)

1. はじめに

日常会話で相手に何かを依頼するとき、人々は様々な方法を用いて相手に自分の意図を伝えることができる。依頼行為を組み立てるときは、依頼内容を含む発話と謝罪表現を一緒に使うこともよく見られるが（「ごめん、それちょうだい」など）、何かを手渡してもらったり、少し動いてもらったりする場合は謝罪表現だけで発話を構成しても依頼行為として理解できる場合がある。謝罪表現だけで依頼行為を行うときは身体動作が伴われる場合が多い（ものを指さしながら「ごめん」と言っでものを渡してもらうことなど）。本研究では謝罪表現と身体動作(特に依頼の受け手や受け手の物を触ることを)を用いて行われる依頼がどのような相互行為上の働きを成し遂げているのかについて分析する。

2. 先行研究

謝罪は相手に被害を加えたことに対して申し訳ない気持ちを表明し、不均等になった発話者と受け手の間の関係を回復することだと言われ、様々な観点で研究されてきた（Goffman, 1971; Kort, 1975; 三宅, 1994; 山本, 2004; Joyce, 1999; 頼, 2008; Drew, et al. 2015; 川崎, 2019; 古田, 2023 など）。「すみません」や「ごめんなさい」のように、謝罪行為に用いられる謝罪表現は他の行為ともよく使われ、依頼行為ともよく使われる。ただし、従来の研究では謝罪表現が依頼の機能を持っているとみるのではなく、依頼の前置きとして機能しているという観点からの研究が多かった（井出, 2005; 頼, 2008; 佐藤, 2011 など）。しかし、日常会話の中では謝罪表現だけを用いて依頼することもよくあり、謝罪表現が依頼の機能を果しているように見えるが、このような観点の研究はあまりされていない。

依頼と身体動作の関係について様々な研究が行ってきた。Rossi (2014) は言語資源を使わず、身体動作だけで依頼することができる場合とできない場合があると指摘した。依頼の受け手にやってもらいたい動作が日々の活動の展開により予測しやすい場合、発話は用いずに身体動作だけで依頼を行うことができると指摘している。その反面、依頼内容が偶発的であって活動の展開が予測できない場合は発話を伴った依頼が行われるのが一般的であると述べている。さらに、受け手が自分の方に注意を向けていない場合は展開が予測できる活動だとしても発話を伴って依頼されると指摘した。本研究で扱っている謝罪表現と身体動作を用いる現象も依頼内容を具体的に述べるのではなく、身体動作が依頼行為の重要な資源として用いられているが、謝罪表現という言語資源を身体動作と共に使っていることが Rossi (2014) で扱っている現象とは異なる点である。

3. データおよび方法論

本研究では中国整体マッサージを受けている場面を撮影したデータと、国立国語研究所の日本語日常会話コーパス（小磯他, 2023）の中でピラティス教室でプライベートレッスンを受ける場面のデータ（CEJC_T017_011a）を研究対象にする。データの中で依頼者（マッサージ師、ピラティス講師）が受け手（マッサージの受け手、ピラティス教室の受講生）に依頼するケースを抽出した。発話と身体動作の関係性や発話、行為の産出タイミングを基に詳細に分析するため会話分析（Conversation Analysis）の手法を用いて分析を行った。

4. 分析

本章では実際のデータを用いて謝罪表現と身体動作がどのように依頼行為を構成しているのかについて分析する。謝罪表現と身体動作で行われる依頼は、体や物を動かしたりするなど、受け手が「今」してほしいことを頼むときによくみられた。また、謝罪表現と身体動作という二つの資源が同時に用いられることによって受け手は依頼として理解し、動き始める場合が多かった。4. 1. では謝罪表現の使用と身体動作が同時に行われて依頼するケースを、4. 2. では身体動作より謝罪表現が遅れて産出されるケースを、最後に4. 3. では謝罪表現だけで依頼するケースを分析することによって、謝罪表現と身体動作という2つの資源がどのような相互行為機能を果たしているのかについて考察する。

4. 1. 謝罪表現と身体動作を用いた依頼

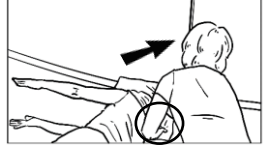
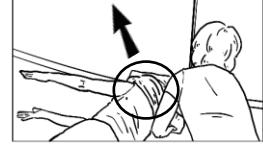

まず、謝罪表現と身体動作を同時に使って依頼行為を行うケースを見ていきたい。断片(1)はピラティス教室でプライベートレッスンが行われている場面であり、受講生が横たわって正面に向かって両手を正面の方に伸ばしている(図1参照)。01-02行目で講師の指示に従って受講生が左腕を360度回す動作を1回完了した後、0.8秒の沈黙の間に講師は体を受講生の頭の方に傾け(03行目)、「ちょっとごめんなさいね」と言いながら両手で受講生が使っている枕をつかむ(04行目、図2参照)。始まったばかりのエクササイズがまだ1回しか終わっていない時点で講師が次の動作の指示ではなく、04行目のように謝罪表現だけ発話すると、今の流れに何か問題が生じてそれに対処しなければならぬ状況であると考えられる。04行目の発話だけでは講師が何について謝罪しているかは明確ではないが、04行目を発話しながら体を受講生の方に傾けること、枕の受講生の頭のすぐ後ろの部分をつかむことによって、受講生が使っている枕の方に問題があることが理解できる。したがって受講生は講師が何をしているかを見ることができない状態であっても、枕に問題があつて講師がそれを調整するために自分に協

断片(1) [CEJC_T017_011a]

((「>」は依頼行為が行われている箇所、「>>」は依頼に対する受け手の反応が行われている箇所である))

01 講師 : この手を頭の上を持ってぐるっと回って
02 元の位置に戻してください。
03 (0.8)
04 >講師 : **「ちょっとごめんなさい」**ね。
講師 body [受講生の枕の方に体を傾ける
講師 hand **「両手で枕をつかむ」**
>>受講生 body **「顔を少し上げる」**
05 [(0.5)
講師 hand [枕の中央に受講生の頭が来るように調整する
06 講師 : はい。(0.3)° いいですよ:::°
07 .hhじゃも一回:::息を吸ってm-
08 (0.3)
09 講師 : 前なら-あえ:天井か↑ら吐きながら::,

▼ 表1 断片(1) 02-05行目のふるまい

02行目	03-04行目	05行目
戻してください。  (図1)	(0.8) ちょっとごめんなさい  (図2)	ね  (図3)
		(0.5)  (図4)

調を求めていることが理解可能である。受講生は謝罪表現が産出された直後に顔を上げることによって講師の依頼に反応している(図3参照)。受講生のこの振り舞いから04行目をどのように理解しているかがわかる。受講生が顔を上げると講師はすぐ枕を動かして受講生の頭が枕の中央に来るように調整する(図4参照)。その後06行目で「はい。(0.3)° いいですよ:::°」と言って調整が終わったことを示した後、07行目から元のエクササイズに戻る。

断片(2) [CEJC_T017_011a]

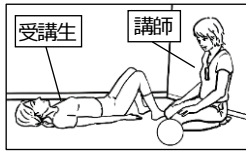



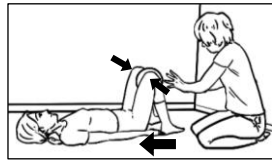
01 講師 : ¥はい。(0.2)おしま:::い.¥
02 .HH ちょっとお腹にスイッチをね
03 入れてもらいま[したhhhhh=
04 受講生: >痛い痛い<
05 講師 : =ha:::°
06 受講生: [huhuhuhuh .huh.huh[.huh
07 講師 : [お腹痛い?
08 受講生: お腹痛い\HHHHHHH huhuh.hhh
09 講師 : じゃあね:::えっと:::,
10 [(0.6)(0.8)
講師 body [ボールを受講生の両ひざの間に持っていく
11 >講師 : **「ごめんね」**もう[一回。
>>受講生 body [足を自分の方に少し引っ張り、
ボールをひざの間にはさむ
12 受講生: [はい。
13 講師 : うん.お腹が痛いということなんで
14 そこ伸ばしていきたいと思います。

断片(1)では「今、相手がしてほしい」内容を謝罪表現と体を傾けて枕をつかむという身体動作を用いて伝えていた。このふるまいがどのような依頼なのか受け手にうまく理解できたのは謝罪表現と身体動作が同時に使われたからだと考えられる。それでは謝罪表現と身体動作の片方が遅れたり、片方だけで依頼が行われる場合はどのように異なるのかを次節から見ていきたい。

4. 2. 身体動作と遅れた謝罪表現

本節では依頼のために身体動作と謝罪表現が用いられるが、身体動作より謝罪表現が遅れて産出されるケースについて考察する。断片(2)は断片(1)と同様にピラティス教室の場面である。01行目は腹筋を鍛えるため、受講生の両ひざの間にボールを挟んで行うエクササイズが終わったところであり、受講生の頭の方に講師が座っていた講師は受講生と話しながら受講生の脚の方に移動して座り、受講生の両ひざに挟んでいたボールを取り外して横に置く(図5参照)。そして09行目で「じゃあね:::えっと:::」と言うことで次のエクササイズに移ることを投射し、再びボールを持ち(図6参照)、

▼表2 断片(2) 09-11 行目のふるまい

09 行目 じゃあね:えつ  (図5)	と::,  (図6)	10 行目 (0.6)  (図7)	(0.8)  (図8)	11 行目 ごめんね もう一回  (図9)
---	---	---	--	--

受講生のひざの間にボールを持っていく(図7参照)。講師は右手でボールを受講生の両ひざの間に持って行って左手で受講生のひざをつかむ(図8参照)。その後11行目で「ごめんねもう一回」と言うことで再びボールをひざに挟んで行うエクササイズを示す。11行目の発話までを見ると、講師は再びボールを用いたエクササイズをするためにひざにボールを挟むことを11行目で依頼していたことがわかる。それではこの依頼ほどの時点から理解できるだろうか。それは受講生が動くタイミングから確認できる。講師が何を求めていたのかは、おそらく10行目の沈黙の間、講師がボールをひざの方に持っていたところから予測できると考えられる。しかし受講生はその時点では特にひざを動かすなどの反応はしていない。その後、11行目で講師が「ごめんね」と言った瞬間、受講生はすぐに足を体の方に引き寄せ、ボールを両ひざで挟む(図9参照)。つまり、11行目の「ごめんね」が依頼の実行の開始を示す合図として使われていることがわかる。ただし、「ごめんね」の直後にすぐ反応できたのは10行目の身体動作によってどのような依頼が来るかが予測できたからである。この断片では謝罪表現と身体動作が依頼の資源として使われているが、細かく見るとその二つの資源が異なる機能をしており、二つの資源が両方使えたからこそ依頼として理解できることが分かった。次節では片方の資源が用いられない場合はどうなるかについてみていきたい。

4. 3. 謝罪表現のみで産出される依頼



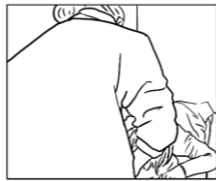

断片(3)では謝罪表現を用いて依頼行為が行われるが、受け手が認識可能な身体動作が同時に行われないうえに、断片(3)は中国整体マッサージを受けている場面である。マッサージ師であるガキと受け手のミキは近くに住んでいて、断片の直前からマッサージをしながら近所のせんべい屋がテレビで取り上げられたことについて話している。ミキはうつ伏せになり、ガキはミキの頭の方に立って背中をマッサージしながら雑談をしている(01-05行目、図10参照)。1.9秒の沈黙の後、07行目でガキが「ミキさんじゃあちよつと」と今までよりかなり小さい声で発話しながらマッサージしていた右手を止める(図11参照)。このふるまいを通してガキは07行目からの発話は直前までの日常会話の内容ではなく、マッサージに関する発話であることを示すことができる。0.5秒の間、ガキは「ごめんね。」とすることによってマッサージの流れの中で何か変化が生じることを投射する(09行目)。ただし、09行目を発話するときにガキはミキに触るなど、ミキが認識できるような身体動作を伴っていないので、何をしたいのかについてははっきりわからない。ガキの09行目の発話の後、ミキはすぐ「はい」と反応する。この反応でミキは09行目の発話が自分に何かを求めていると理解したことがわかる。ただし、ミキは10行目の「はい」以外は体を動かすなどの他のふるまいは行わず、うつ伏せになったままになっている(図12参照)。このようなミキの反応から、09行目までのガキの発話は自分に何かを求めていることは理解できたが、具体的に何を求めているのかについては理解できていないことがわかる。0.5秒の後、ガキが12行目で「クッション外すね」と自分が何を求めているのかを具体的に述べると、ミキはすぐに体を上げる(図13参照)。ここでミキがすぐ反応できたのは09行目までの発話によってガキが自分に何かを求めようとしていることが理解できていたからである。つまり、10行目の謝罪表現に対して「はい」と反応したのはガキの依頼に自分が応じ

断片(3) Message03

- 01 ミキ : ↑あゝるでしょうおs-好き[なせんべい]屋が
02 ガキ : [あゝ
03 うん=
04 ミキ : =それぞれのい[えに
05 ガキ : [>あるあるある:::<
06 (1.9)
07 ガキ : ° ミキさんじゃあちよつと°
08 (0.5)
09 >ガキ : ° **ごめんね**:°
10 ミキ : はい。
11 (0.5)
12 >ガキ : **クッション外すね**:
>> **ミキ body** [体を上げる
13 ガキ : ゆっくり仰向きで(0.2)
14 [お願いしま:す
ガキ body [ミキの頭の下クッションを取り外す
15 (0.5)
16 ガキ : そこ:が出たの:?

1 撮影したデータの角度では09行目の時にガキの両手が何をしているかは正確には確認できないが、少なくともミキがすぐ反応できるような接触や身体動作はしていないように見える。

▼ 表3 断片(3) 07-12 行目のふるまい

07 行目		08-09 行目	10 行目	11-12 行目	
° ミキさんじゃあ  (図 10)	ちよつど°  (図 11)	(0.5)° ごめんね°  (図 12)	は:い.	(0.5) クッション外	すね  (図 13)

る準備ができたことを示すことであり、何をすればいいかを待っている状況になっていることを示すのである。まとめると、09 行目でガキが使った謝罪表現「ごめんね」は話者が受け手に今何かをしてもらいたいことを示す合図として働いていると考えられる。これに対して受け手は「はい」など、発話で反応することでその依頼に応じる準備ができていることを示すことはできるが、その依頼が具体的に何かについてはわからないためそれ以外のふるまいをすることができないのである。

5. おわりに

本研究では依頼行為を行うために用いられた謝罪表現と身体動作がどのような相互行為上の働きをしているかについて 3つの断片を用いて分析した。謝罪表現と身体動作が同時に用いられることによって依頼行為として理解できることがわかったが、詳細に見ていくとこの二つの資源は異なる機能を果たしていた。身体動作の中でも受け手が感じることができるように「触ること」は受け手が依頼者を見ることができない場合でも何を求めているかが理解できるようにする資源として使われていた。また、謝罪表現は依頼者が求めていること、「今」してほしいことを示す依頼の開始の合図として使われていた。この二つの資源を一緒に使うことによって「どのようなこと」を「いつ」すればいいかが受け手には理解可能になる。謝罪表現が遅れて産出されたケースでは謝罪表現が産出されるまで受け手が反応していかなかったこと、そして謝罪表現のみで依頼が行われた場合はその後具体的にどのような依頼なのかを依頼者が述べるまで依頼の受け手が動かないことがこの相互行為機能を裏付けている。

本稿ではピラティス教室とマッサージという、制度性が高い場面を中心に考察したが、このように謝罪表現と身体動作で依頼行為を行うことは日常の会話でもよく見られると考えられる。このような相互行為機能がより広く使われているかについては今後の課題として残しておきたい。

参考文献

- Drew, P., Hepburn, A., Margutti, P., & Galatolo, R. (2015). Introduction to the special issue on apologies in discourse. *Discourse Processes*, 53(1-2), 1-4.
- Goffman, E. (1971). *Relations in Public: Microstudies of the Public Order*. Basic Books
- 古田徹也 (2023). 謝罪論: 謝るとは何をすることなのか. 柏書房
- 井出里咲子 (2005). スモールトークとあいさつ会話の潤滑油を超えて. 井出祥子・平賀正子 (編) 講座社会言語科学第, 1 巻 異文化コミュニケーション, 198-214.
- Joyce, R. (1999). Apologizing. *Public Affairs Quarterly*, 13(2), 159-173.
- 川崎惣一 (2019). 人はなぜ謝罪するのか. 宮城教育大学紀要, 53, 37-48.
- 小磯花絵・天谷晴香・居關友里子・臼田泰如・柏野和佳子・川端良子・田中弥生・伝康晴・西川賢哉・渡邊友香 (2023). 『日本語日常会話コーパス』設計と特徴. 国立国語研究所論集 24, pp. 153-168
- Kort, L. F. (1975). What is an Apology?. *Philosophy Research Archives*, 1, 78-87.
- 頼美麗 (2008). 依頼場面における「謝罪」と「感謝」—「待遇コミュニケーション」の観点から— 早稲田大学大学院日本語教育研究科博士論文.
- 三宅和子 (1994). 『詫び』以外で使われる詫び表現—その多用化の実態とウチ・ソト・ヨソの関係— 日本語教育, 82, 日本語教育学会
- Rossi, G. (2014). When do people not use language to make requests. *Requesting in social interaction*, 303-334.
- 佐藤啓生 (2011). 現代日本語の謝罪言葉に関する研究. 岩手大学大学院人文社会科学部研究科研究紀要, 20, 21-38.
- 山本もと子 (2004). 社会的相互行為としての謝罪表現. 信州大学留学生センター紀要第 5 号